



しままき

2018
12月号
No.570



歯科健診・のびのびひろば

功 労 者 表 彰 式

11月1日、村の自治や安全・安心な村づくりなどにご努力とご貢献をいただいた方々の功績をたたえる島牧村功労者表彰式が行われました。

式典では、藤澤村長から受賞者へ表彰状と記念品が贈られました。受賞者の高島憲一さんは、「この栄誉を契機といたしまして、住みよい島牧村の発展のため微力ではありますが、さらに一層の努力をいたす所存でございます」と感謝を述べていました。

以下、受賞者である高島憲一さんの功績をご紹介します。

産業功労賞

高島 憲一 さん

平成6年7月1日から平成30年6月30日まで、24年にわたり島牧漁業協同組合理事を務め、うち、平成21年6月から平成30年6月まで筆頭理事を務め、組合運営の適正化、健全化に貢献されました。



第29回あめますダービー開幕！

今年で29回目を迎える、あめますダービー in 島牧大会が12月1日（土）からスタートしました。

前回大会では、419名の参加者登録があり、10年ぶりとなる歴代記録超えの大物が釣れ、大いに盛り上がりました。

大会の釣果状況や釣果写真は、随時公式ホームページにて紹介しておりますので、興味のある方はホームページをご覧ください。

公式ホームページ：2019 あめますダービー in 島牧大会
U R L : <https://amemasuderbyinshimamaki.jimdo.com/>



島牧村地域おこし協力隊 年末大感謝祭



山田隊員



丸山隊員



平岡隊員



渡邊隊員

12月1日、島牧村地域おこし協力隊4名の主催による「年末大感謝祭」が開催されました。

年末大感謝祭は、日々協力隊として活動するなかでお世話になっている住民の皆様に、自分たちの成果を発表することとともに、感謝を伝えたいという想いで開かれました。

それぞれの成果発表として、渡邊隊員は村PR動画の作成の報告、平岡隊員はヒグマ対策を勉強するために訪れた知床出張の報告をし、山田隊員は島牧産のヒラメを使い、さっぽろオータムフェストで好評だった「山田ヒラメフライ」、丸山隊員は自分で収穫した野菜を使った「丸山特製カレー」を参加者のみなさんに振る舞いました。

山田・丸山両隊員は、「何の繋がりもない僕らのことを温かく迎えてくれて、ありがとうございます。これからは島牧村の一住民として、皆さんと一緒に暮らし、島牧村を盛り上げていきたいと思います!」と話していました。任期終了後も両名は島牧村に残る予定です。

雪が降り天候の良くない中、77名の住民が集まり、「年末大感謝祭」は大盛況のなか閉幕しました。



▲協力隊4名と青年部長によるバンド演奏



▲最後に協力隊と参加者で記念撮影



▲振る舞われた丸山特製カレー、山田ヒラメフライ

村上蓮佑くん 後志管内剣道大会優勝！！

第34回後志管内小中学生剣道錬成大会が11月4日に京極町総合体育館で行われました。大会の小学生3年生の部に村上蓮佑くん(字千走)が参加し、見事優勝を勝ち取りました。

30名を超える参加者の中、優勝おめでとうございます！



平成30年度後志地区 身体障害者福祉協会南後志ブロック研修会

11月2日、後志地区身体障害者福祉協会南後志ブロック研修会が行われました。

この度開かれた研修会は、南後志各町村の身体障害者が一同に会し、研修を通して相互の連携と資質の向上に努め、社会的更生意欲の高揚と、障害者活動の一層の充実を図ることを目的としています。

当日は、地域おこし協力隊・渡邊智之さんによる、自身の体験をもとにした講演があり、「チャンス！！」という題目で研修会参加者のみなさんにエールを送っていました。交流会ではカラオケ大会を行い、最後にはみなさんで「北国の春」を歌い、親睦を深めていました。



ど長寿万歳

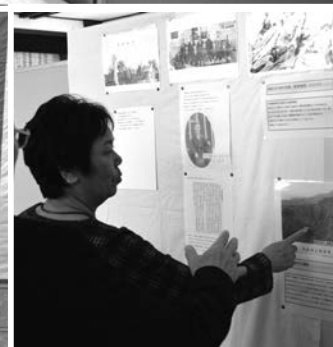
この度、本前伊二さん(字原歌町 昭和5年11月3日生)が米寿(88歳)を迎えられました。おめでとうございます。

お祝いとして長寿者慶祝金が村から贈られました。これからも健康に留意され、趣味を楽しみながら元気にお過ごし下さい。

※希望により写真を掲載しておりません



島牧村文化祭



10月27、28日
第50回島牧村文化祭

11月10日
第17回ふるさと演芸会



ふるさと演芸会



除排雪作業にご協力を

本格的な降雪の時期です。除排雪作業をスムーズに行うために、皆様のご協力をお願いします。

・路上駐車はやめましょう

・車道に雪を出してはいけません

・道道の除雪、夜間はしていません

除雪作業で一番困るのが路上駐車です。狭い道路などでは交通事故の原因にもなり、非常に危険です。

また、作業が遅れて結果的にみなさんに迷惑がかかります。

●除排雪作業は十分注意して行っています
が、除雪車に出会ったときは安全な距離を保ち、絶対に近寄らないでください。特に、子どもを近づけないようにしましょう。

●低い塀や樹木などは雪に埋もれて見えませんので、赤布など目立つ印をつけましょう。

●除雪後に残る玄関先の雪は、再び車道に出さないでください。交通障害となりますので各自で処理してください。

●「島牧美利河線」島牧村字泊451・1ゲートから島牧村字泊国有林3230林班は冬季期間通行止めとなります。

水道凍結にご注意!!

気温がマイナス4℃以下になると、水道管が凍って水が出なくなったり、破裂したりする凍結事故が増加します。

気象状況に注意し、外出の時や寝る前には水道の水抜きを忘れずに行いましょう。

水抜きの仕方

- 1、蛇口を開いて水を出し、元栓を閉めます。
- 2、蛇口は朝まで開いたままの状態にします。

(水道管が凍って出ない時は、自然に溶けるのを待つか、蛇口や水道管にタオルなどを被せて、ゆっくりとぬるま湯をかけてください。自然に溶けるのを待つ場合は、蛇口の閉め忘れに注意してください。

いくらぬるま湯をかけても水が出ない場合は、蛇口を無理に回したりせず、水道業者へ連絡してください。

急に熱湯をかけると、蛇口や水道管をいためることがありますので注意が必要です。ヤケドなどに十分注意してください。)

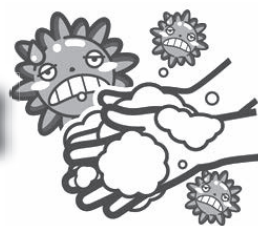
除雪機の事故防止

毎年冬になると除雪機による事故が多発しています。除雪機を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

- 雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部（オーガ・ブロー）が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう
- 発進する時は転倒したり、挟まれないように、足もとや後方の障害物に十分注意しましょう。
- 除雪作業中は、除雪機のまわりへ絶対に人を近づけないようにし、雪を飛ばす方向に人や車、建物がないことを確認しましょう。



健康通信 知って防ごう 冬の感染症



インフルエンザ

インフルエンザとは、38度以上の発熱、咳、くしゃみ、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感など強い全身症状が急激に進む感染症。重症化して命にかかわること。

ハイリスクグループ（子ども・高齢者・妊婦・ぜんそく、COPD、糖尿病などの慢性疾患を持っている）の人は重症化や合併症併発の危険が高く、より注意が必要。

防ぐには、流行期には人混みに近づかない・マスクをする・帰宅したら手洗い、うがい・普段から栄養と睡眠を十分とり抵抗力を高める・予防接種を受ける。アルコール入りの消毒液も有効です。

もしかかってしまったら、「咳エチケット」を徹底！咳やくしゃみの際はティッシュなど（無い時は袖口で）で口と鼻を押さえ、ほかの人から顔をそむける。症状がある人はマスクをつけましょう。

ノロウイルス

ノロウイルスとは、下痢やおう吐、腹痛、発熱などを発症し、感染者のふん便・おう吐物からも感染する食中毒です。ワクチンはなく治療は対症療法のみです。

食中毒の予防として、食べ物によく火を通す（中心温度85℃以上で1分間以上の加熱）、調理器具の消毒も忘れずに。

防ぐには、手洗いが有効。爪は短く切り、時計は外して、30秒以上かけて洗い、水を拭くタオルは使いまわしせず自分専用に使しましょう。

消毒は「次亜塩素酸ナトリウム」（台所用塩素系漂白剤（5%）。キッチンハイター等）を使用。※アルコール消毒は効果がありません。ペットボトルとそのキャップでハイターうすめ液を作りましょう。

	通常掃除用 (0.02%)	おう吐物等処理 用 (0.1%)
水	1 L	500 ml
漂白剤	5 ml (キャップ1杯)	10 ml (キャップ2杯)

乳幼児や高齢者など抵抗力が弱い人は、下痢やおう吐による脱水症状が起きることがよくあるので、注意が必要です。

使用時は換気を行い、手袋を使用し、ハイターの使用の注意点をよく読んで使用してください。

村からの お知らせ

広報活動についてのご意見は
企画情報係までお寄せください。
(電話 75-6212)

しりべし弁護士相談センター 開設のお知らせ

▽相談日程

12月19日、26日

1月8日、16日

毎週水曜日、相談無料

▽事前予約制

▽予約受付時間

午前10時～午後4時

▽住所 岩内町高台84-3

(佐藤精肉店となり)

TEL 0135-62-8373
FAX 0135-62-8383

全国一斉生活保護110番

生活保護制度は今年度から3年間に生活扶助基準の引下げが決定しているなど、生活保護をめぐる状況はいつそう深刻化してきています。釧路青年司法書士協議会および全国青年司法書士協議会は、多くの不安を抱える生活困窮者や生活保護受給者の声に応えるために、全国一斉の無料相談会を開催します。

▽日時

平成31年1月27日

午前10時～午後4時

▽専用電話番号

TEL 0120-052-088

※当日のみの専用(臨時)番号

相談は無料、秘密は厳守します。

救急安心センターさつぽろのご案内

札幌市では、24時間、365日、住民からの救急医療相談に看護師が電話で対応する相談窓口、

「救急安心センターさつぽろ」を運営しています。

サービス対応地域として、島牧村も対応しています。

急に具合が悪くなった時など、119番に電話したほうがよいのか、判断に困ったら迷わずご相談ください。

▽電話番号

短縮ダイヤル #7119

または

TEL 011-272-7119

24時間、365日、看護師が対応します。

▽サービス対応地域

札幌市、石狩市、新篠津村、栗山町、当別町、島牧村

▽相談内容

○急な病気やけがの時の救急医療相談

○診療時間内の医療機関や救急当番医療機関のご案内

※現在かかっている病気の治療内容やお薬の飲み方などの相談には対応できません。かかりつけ医等にご相談ください。

※緊急性があり救急車が必要な時は、直接119番へ電話してください。

視覚障害者向け政府資料の送付について

道では、視覚障害のある方に向けた点字版の選挙のお知らせや道政広報誌などを作成しています。公共施設や福祉団体へ配布して

備え付けているほか、希望する方には点字版資料の送付も行っていますので、詳しくは電話でお問い合わせください。

▽お問い合わせ

○北海道選挙管理委員会事務局
TEL 011-204-5153

・選挙のお知らせ(点字版)

・選挙公報(全文点字版) ほか

○道庁広報広聴課

TEL 011-204-5110

・点字版広報誌「ほっかいどう」

※パソコンなどで音声読み上げソフトをご利用の方は、ホームページで広報誌の内容を聞くことができます。

年金の窓口

平成31年4月から産前産後期間の 国民年金保険料が免除となります

《免除期間》

出産予定日または出産日が属する月の前月から4か月間の国民年金保険料が免除されます。なお、多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産月が属する月の3か月前から6か月間の国民年金保険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4か月）以上の出産をいいます。（死産、流産、早産された方を含みます。）

《産前産後期間の取扱い》

産前産後期間として認められた期間は、保険料を納付したものとして老齢基礎年金の受給額に反映されます。

《対象者》

「国民年金第1号被保険者」で出産日が平成31年2月1日以降の方

《届出時期》

出産予定日の6か月前から届出可能ですので、速やかに届出ください。

※ただし、届出ができるのは平成31年4月からです。

《届出先》

島牧村役場 住民課住民係（電話 0136-75-6213）

《ご準備していただく書類》

○添付書類について

出産前に届出をする場合：母子健康手帳など

出産後に届出をする場合：出産日は市区町村で確認できるため原則不要

ただし、被保険者と子が別世帯の場合は、出生証明書など
出産日及び親子関係を明らかにする書類

○個人番号（マイナンバー）により届出を行う際の添付書類について

届出者本人が窓口で届出を提出する場合は、マイナンバーカード（個人番号カード）を提示してください。

お持ちでない場合は、以下の①及び②を提示してください。

なお、郵送で届出を提出する場合は、マイナンバーカードの表裏両面または①及び②のコピーを添付してください。

①マイナンバーが確認できる書類：通知カード、個人番号の表示がある住民票の写し

②身元確認書類：運転免許証、パスポート、在留カードなど

わが家の

お姫様



中田 ^{みゆめ}三夢ちゃん

(平成28年3月9日生)

字永豊町

中田直美さんのお子さん

とっても元気で、おしゃべりなみーちゃん。
歌ったり、おどったり、お人形あそびをしたり、
そして食べることが大好きです。
お姉ちゃん、お兄ちゃんに負けない芯の強さを感じます。
頑固な所には少々悩まされますが、兄弟仲良く、
そして夢を持ってのびのび育ってほしいです。

村の目録

11月16日～12月15日

1 日 地域おこし協力隊年末大感謝祭
あめますダービー スタート

3 日 敬老会

5 日 保育所もちつき

11 日 第4回定例会

運
転
免
許

更新時講習
寿都町文化センター

高齢者講習
(70歳以上・事前予約制)

一般・違反講習
1月15日(火)
一 般 者 13:00～14:00
違 反 者 14:45～16:45

優良・初回講習
1月18日(金)
優 良 者 13:00～13:30
初回更新者 14:15～16:15

八雲自動車学校
0137-63-2111
※ご予約はお早めに

ふるさとスケッチ

珍しい形です。



少し前の写真ですが、歌島・榊隆さんの畑でとれたなすび。



人 のうごき

(11月1日～11月30日掲載申出分・敬称略)

■人口及び世帯数(30年11月30日現在) ……………

1,482人(前月比 +1人)
男: 733人(前月比 0人)
女: 749人(前月比 +1人)
829戸(前月比 +1戸)

編
集
後
記

今月号では剣道大会・3年生の部で優勝した、村上蓮佑くんを紹介しました。優勝おめでとうございます。▼私は剣道をやったことはないですが、剣道の試合では勝負が決した後、勝者は喜びを露わにした瞬間、「残心なし」として一本を取り消されるそうです。▼「残心」とは、勝負が決まっても油断をせず、相手のどんな反撃にも対応できるように心構えを持つことだそうです。▼私が唯一知っている日本一の西村英久選手(神速の小手!)。彼も普段の生活から大事にしているそうです。▼さて、年内も残りわずか。みなさんの一年はどうでしたか?有終完美、「残心」を持って最後まで引き締めて年内を過ごしましょう!(M)

交通安全はみんなの願い

死亡交通事故
0 の日

平成30年
11月30日現在

5221 日達成